令和2年第2回臨時市議会(8月臨時議会)の概要



中津市議会議員 大塚正俊

• 1



新型コロナウイルス感染症にかかる感染予防や拡大の防止、市民や事業者の方々を支援する補正予算を審議するため、令和2年第2回臨時市議会が8月7日開催されました。

令和2年度一般会計補正予算等の予算議案2件が上程され、原案通り可決しました。

令和2年第2回臨時市議会で決まったこと。【抜粋】

- 1. 令和2年度一般会計補正予算(第3号) 補正額10億2890万円 (補正後予算額528億9943万円)
- □新生児子育で支援特別給付金給付事業; 6825万円
 - ・特別定額給付金の基準日後(R2/4/28~R3/4/1)に出生した新生児に 対して、特別定額給付金と同額(10万円)を支給する。
 - ■申請受付期間; R2年9月1日~R3年4月30日まで
 - ■申請方法;窓口申請または、郵送による申請
 - ■給付方法:銀行口座振込
 - ■その他;他の市区町村で同様の給付を受けている 世帯は対象外



- □介護・障害福祉サービス事業所等職員に対する慰労金支 給事業; 200万円
 - ・国の慰労金支給事業の対象とならない介護・障害福祉サービス事業所等の職員に対し、慰労金を支給する。
 - 〇支給対象者:国の慰労金支給事業の対象とされていない介護・障がい福祉サービス事業所・施設等に勤務し、利用者と接する職員
 - ※利用者との接触とは、身体的接触に限られるものではなく、対面する、会話する、同じ空間で作業する場合も含まれる。
 - ※対象期間(R2.3.3~2.6.30)に10日以上勤務(有給休暇や育休等、実質勤務していない日は除く。)した方が対象で、施設・事業所等で直接雇用されていた方だけではなく、派遣契約や業務委託として働いていた方も含まれる。
 - 〇支給額:1人につき5万円(利用者に感染者等が発生していない場合の国の支給額と同額)
 - 〇対象事業所•施設:
 - ① 高齢者生活支援ハウス・ホーム(3ヵ所)
 - ② 地域活動支援センター(1ヵ所)
 - ③ 障がい児生活訓練等事業所(1ヵ所)

□就学援助費受給世帯特別給付金事業;2066万円

・低所得の子育て世帯に対する経済的支援として、小中学生のいる就学援助費受給世帯・家計急変世帯(ひとり親世帯臨時特別給付金受給世帯を除く)に対して特別給付金(3万円/児童・人)を支給する。

◆対象者...令和2年度就学援助費受給世帯

(ひとり親世帯臨時特別給付金受給世帯を除く)

- ①就学援助費受給世帯 240世帯(令和2年7月分受給対象世帯)
- ②学校教育課の「家計急変による就学援助臨時特別給付金」対象世帯150世帯
- ◆対象児童…①420人、②265人
- ◆給付額…小中学生1人あたり、30,000円
- ◆申請方法;①・②とも、申請は不要です。
- ◆支給方法;①の対象者は、9月4日(金曜日)から順次、児童手当の支給口座へ振り込む予定です。振込通知は発送しませんので、通帳記帳などで確認してください。
 - ②の対象者は、学校教育課の決定後、順次、児童手当の支給口座へ振り込みとなります。

※詳しくは、市のHPへ ⇒ <u>こちら</u>

□看護師等養成のための遠隔教育環境整備事業補助金 ;306万円

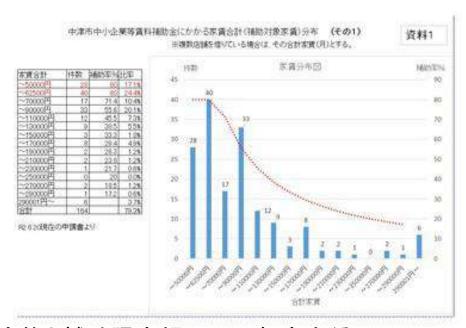
- ・中津市医師会立中津ファビオラ看護学校に対し、タブレットの購入等遠隔授業の環境整備に係る経費の一部を補助する。
 - 〇補助対象者:中津ファビオラ看護学校
 - 〇補助率: 1/2
 - 〇補助対象経費:
 - □学校用;リモート授業用ソリューション(カメラシステム・TVモニターシステム、クラウドシステム)
 - 口生徒貸出用;リモート授業用周辺機器(タブレット・モバイルルーター・Wi-Fiルーター・ヘッドセット)



- □緊急対策特別資金特別融資利子補給事業;9361万円
 - ・新型コロナウイルス感染症緊急対策特別資金特別融資利子 (1.3%)補給事業(借入後当初3年間)について、翌年度以降の 支援のため基金を創設する。

□中小企業者等賃料補助金事業;1億2216万円

- ・中小企業者等賃料補助金(前年度同月比売上が30%以上減少が 対象)について、対象期間を延長し、上限金額を拡充する。
 - 〇対 象 者:前年の同月比で売上が 30%以上減少した者
 - 〇補助率:家賃の 8/10(各月上限8 万円、最大 48 万円)
 - ※複数店舗、複数事務所等の場合は、各月上限 16 万円、最大 96 万円
 - 〇対象期間: 令和 2 年 4~6 月分、7~9 月分
 - ※赤字部分が改正箇所です。 詳しくは、市のHPへ ⇒ <u>こちら</u>



市内の賃料実態と補助限度額5万円(想定家賃62,500円)に開きがあること を6月議会で指摘しました。

□中小企業者等事業継続支援金;8000万円

- ・中小企業者等事業継続支援金(市内の自己所有物件で事業を営む 事業者で前年同月比で売上が30%以上減少が対象)について、対 象期間を6月から9月に延長し、対象者数の増により増額する。
- 〇対 象 者: 令和 2 年 4~9 月の売上が、前年同月比で 30%以上減少した者
- 〇支援金額:一律 10 万円
- 〇予 算 額: 既決予算との差額 80,000 千円
- 口赤字部分が改正箇所です。
- ※詳しくは、市のHPへ ⇒ こちら

□感染防止対策補助金;1億4700万円

- ・感染防止対策補助金(備品購入等の補助)について、新しい生活様式への対応のため、現行の飲食業から全業種へ補助対象を拡充する。
 - 〇対 象 者:中津市内で事業を営むもの
 - 〇補 助 率:10/10
 - 〇補助対象経費:感染防止対策にかかる経費(マスク、消毒液、飛沫防止ガード等)
 - 〇補 助 額:上限 6 万円(複数店舗、複数事務所等の場合は上限 12 万円)
 - ○予 算 額: 既決予算との差額 147,000 千円
 - ※詳しくは、市のHPへ ⇒ こちら

□市産材活用推進事業;363万円

・コロナ禍で需要が落ち込んだ木材・木製品産業に対し、需要喚起や市産材の PRをかねた支援として、市産材を使用 した飛沫防止板(500台)を購入する。

〇設置場所:市庁舎窓口等

○仕 様:高さ70cm×幅90cm程度

市産材スギ使用



写真はイメージです

□原木流通効率化支援事業;539万円

・コロナ禍による経済活動の停滞から原木の流通が不安定となり、市場の 事業継続に影響が生じているため、経営継続に向けた支援を行う。

〇対 象 者:中津市内の原木市場

〇補助率:3/4

〇補助対象経費:原木荷置台、原木検収タブレット、原木市売システム、森林調

査用ドローン等の導入費用

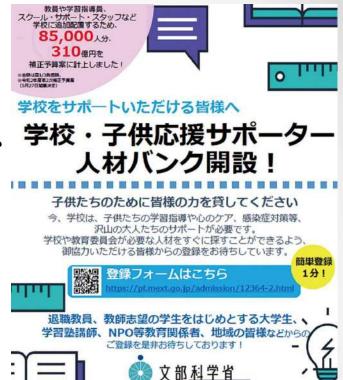
□NPO法人事業継続支援補助金;240万円

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により事業の休止や縮小を余儀なくされているNPO法人(24団体)に対し、収入(補助金、委託金、寄付金等を含む)が前年度比30%以上減少している場合に上限100千円の補助金を支給する。
 - ○対象者:以下の①~③のすべての要件を満たすもの
 - ①中津市内に主たる事業所がある NPO 法人
 - ②持続化給付金の受給対象外であるもの
 - ③コロナウイルスの影響により、収入が前年度比 30%以上減少しているもの
 - ○補助額:10 万円以内で前年度の収入額を上限とする。
 - 〇補助率:10/10
 - ※令和2年4~9月までのいずれかひと月の収入が、前年同月比で30%以上減少していること。



□スクールサポートスタッフ配置事業 : 2679万円

・新型コロナウイルスの感染防止対策により増加する教員の事務負担を軽減するため、 全小中学校にスクールサポートスタッフ (31名)を追加配置する。



□学習指導員配置事業;738万円

・新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休業による学習の遅れに対応するため、学習指導員(12名)を追加配置する。

〇小学校 5·6 年生、中学校 2·3 年生で 35 名以上の学級がある学年に学習指導員を 1 名配置します。

- ・小学校:北部小5年・豊田小6年・鶴居小5年・大幡小5年・沖代小5年
- ・中学校:豊陽中2年・3年・中津中2年・3年・緑ヶ丘中2年・3年・城北中2年

- □就学援助臨時特別給付金(小・中学校費);8706万円
 - ・現在就学援助を受けていない世帯のうち、新型コロナウイルス感染 拡大に伴い今年度の収入見込額が就学援助基準額に該当する世帯に 対し、就学援助費の年間支給相当額等を給付する。

【就学援助の対象者の拡充】

既存の就学援助制度については前年又は前々年 の所得額をベースに認定の可否を決定することとなっています。

そのため今年のコロナ禍による収入・売上減に対応できないことから、家計が急変し現在困窮している真に援助が必要な世帯に支援を行うために、今年度の収入見込額が就学援助基準額を下回る場合には、今年度に限り年間支給相当額を給付します。

就学支援の対象拡充 小・中学生が世帯にいて、 失業・休業等で家計が 急変した世帯も対象に

【基準額の目安】

家族構成の例(世帯を分けている方も含め同居の方全員が算定の対象です)	所得基準額
父(30代)・母(30代)・子(小学生)・子(小学生)	約 223 万円
父 (40代)・母 (40代)・子 (中学生)・子 (小学生)	約 227 万円
父 (40代)・母 (40代)・子 (中学生)・子 (小学生)・子 (5歳)	約 256 万円
母(30代)・子(中学生)・子(小学生)	約214万円

※あくまでも目安です。世帯の状況(家族構成や年齢等)によって基準額は異なります。

- □要·準要保護児童·生徒援助費(通信費) (小·中学校費) ; 1105万円
 - ・現在就学援助を受けている世帯のうち、インターネット環境の整っていない世帯に対して通信費等を支給する。

□モバイルルーター購入(小・中学校費);1471万円

・モバイルルーターを一括購入し、ネット環境が整ってない低所得世

帯に無償貸与する。



□小学校整備事業;2217万円

・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するため、手洗い場を増設するほか、衛生環境改善のため、床及び窓の改修を行う。

1) 手洗い場増設事業

新型コロナウイルス感染防止対策のため、児童生徒数に対して蛇口数の少ない小中学校に対し、自動洗浄の手洗い場を増設し、感染リスクの低減を図ります。

- ・北部小学校、沖代小学校・・・5 蛇ロシンク
- ・小楠小学校、如水小学校・・・1 蛇ロシンク
- 2)廊下床材改修事業

床材をカーペット張りから塩ビシート張りに改修することにより、除菌や掃除しやすい環境に改善し、新型コロナウイルス感染リスクの低減及び衛生環境の改善を図ります。

- ・普通教室に接しているカーペット張りの廊下を塩ビシートの床に改修 大幡小学校:420 ㎡、秣小学校280 ㎡、深水小学校231 ㎡
- 3)体育館サッシ改修工事
 - •城井小学校体育館壁面上部窓 10 箇所

□中学校整備事業;270万円

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するため、手洗い場を増設する。

1) 手洗い場増設事業

新型コロナウイルス感染防止対策のため、児童生徒数に対して蛇口数の少ない中学校に対し、自動洗浄の手洗い場を増設し、感染リスクの低減を図ります。

- ・緑ヶ丘中学校、三光中学校・・・5 蛇ロシンク
- ・城北中学校、東中津中学校・・・1 蛇ロシンク



- □修学旅行キャンセル料補助金(小・中学校費);6392万円
 - ・新型コロナウイルス感染拡大等やむを得ない事情により修学旅行が 取り止めとなった場合に、発生するキャンセル料相当額を全額補填 する。

□学校給食費補助金;2887万円

・学校行事の中止と夏季休業の短縮により給食日数が増加するため、 学校給食運営審議会に対して運営費(給食費相当額)を補助することで、保護者の負担軽減を図る。

□水道事業会計補助金;722万円

- ・新型コロナウイルスの影響により収入が減少し生活困窮者自立支 援制度等に基づき支援を受けている世帯に対し、水道料金を3ヶ月 間免除する。
- ・減免申請後の水道料金3か月分×対象者650軒×平均3700円

〇対象者;

- ・生活困窮者自立支援制度に基づく「緊急小口資金特例貸付(主に休業した人向け)」、「生活福祉資金(総合支援資金)特例貸付(主に失業した人向け)」、「大分県母子父子寡婦福祉資金貸付(生活資金)」の支援を受けた世帯
- ・生活困窮者自立支援制度に基づく「住居確保給付金(住宅喪失またはその恐れ)」の支給対象となった世帯
- ○周知方法:対象となる可能性のある方には、申請についてご案内します。

□防災事業費;1301万円

・避難所に設置するパーテーション(200基)、スポットクーラー (9台)、ポータブルガス発電機10基の購入







写真はイメージです

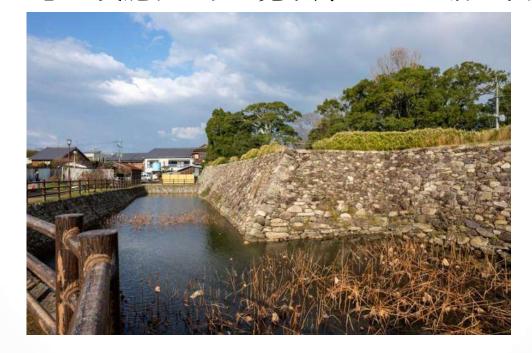
- □北部公民館整備事業;350万円
 - ・集会室のエアコンの改修

□歴史博物館管理事業;422万円

・石垣のライトアップ(照明機器10台)

・2021年1月16日~2月21日の間実施される全国イベント「発掘された日本列島2020」に実施する石垣見学会のための堀の水抜き、足場設

置委託



- □体育施設予約システム導入事業;1139万円
 - ・インターネットによる予約や抽選やカード決済のシステムの導入

- □体育施設自動検温システム導入事業 ;759万円
 - ・AI顔認証タブレット型サーマルカメラ5台

□学校給食運営事業;3027万円

- ・パッケージエアコンの設置工事、スポット クーラー (9台) の購入
- ・保護者負担軽減のため、夏休み短縮分の給食 費の補助(1か月分)
 - ※幼稚園3720円×250人、小学校3650円
 - ×4800人、中学校4340円×240人



最後までお読みいただき、ありがとうございました。



今年は中止となった鶴市傘鉾・花火大会